

平成 23 年度

特定非営利活動法人

神奈川県環境学習リーダー一会

総会資料

**日 時**            平成 23 年 5 月 29 日(日)

15 時 30 分～17 時 00 分

(受付開始 15 時 00 分)

**場 所**            かながわ県民センター 711 会議室

# 総会式次第

## 議題

1. 開会
2. 代表挨拶
3. 来賓挨拶
4. 議長選出
5. 資格確認
6. 記録係委嘱
7. 議事
  - 第1号議案 平成22年度 事業報告承認の件
  - 第2号議案 平成22年度 決算報告、会計監査承認の件
  - 第3号議案 平成23年度 事業計画案承認の件
  - 第4号議案 平成23年度 収支予算案承認の件
  - 第5号議案 平成23年度 理事・役員選出の件
  - その他
8. 議長解任
9. 平成23年度 就任役員 挨拶
10. 閉会

---

## 懇親会

日時	平成22年5月29日(日) (総会終了後)17時30分～19時30分
会場	「津多家」横浜鶴屋町店 (横浜市神奈川区鶴屋町2-23-2 TSプラザビルB1)
会費	3,500円 (当日、総会受付までお持ちください)

## 平成22年度事業報告

### 1. 神奈川県環境学習リーダー会の主な活動

- (1) 定例理事会・運営委員会 毎月1回開催
- (2) 情報交換会・懇談会 開催3回(9月、12月、3月)
- (3) 「会報」発行 季毎発行(71号～74号)
- (4) ホームページ、ブログの充実 ホームページへのアクセス数 約3,000件/年
- (5) 地域懇談会 2月8日 県西地域・小田原市民センター
- (6) かながわコミュニティカレッジ連携講座「環境ボランティア養成講座」コミカレ4期・正会員3名入会
- (7) 第17回「市民環境活動報告会」当会、カウンセラー協議会、かながわ地球環境保全推進会議のメンバーによる実行委員会が主催
- (8) 助成金・寄附金獲得のための活動

### 2. 部および部会の活動 詳細は別紙「事業報告資料」参照

- ① 広報部 ② 地域活動サポート部 ③ ケナフ部会 ④ エネルギー部会 ⑤ 大気環境部会
- ⑥ 水環境部会 ⑦ 廃棄物GO3部会 ⑧ 自然環境部会 ⑨ グリーン部会

### 3. 受託・協働により実施した主な事業

- (1) 地球環境イベント・アジェンダの日2010(6月5日、6日、日本大通り)
- (2) かながわコミュニティカレッジ連携講座「環境ボランティア養成講座」(かながわコミュニティカレッジ、5月11日～6月8日、8回)
- (3) 神奈川県環境科学センター「こども環境体験教室」(7月30日、神奈川県環境科学センター)
- (4) 神奈川県消費生活課「消費者教育教員研修」(8月9日、神奈川県環境科学センター)
- (5) 神奈川県新エネ・省エネ学校派遣事業  
秦野市内の小学校 9月7日、10月15日、茅ヶ崎市内の小学校 9月29日、30日
- (6) 洋光台誕生40周年記念「パークサイドフェスティバル」(8月28日、はまぎんこども宇宙科学館)
- (7) よこはまユース(財)横浜市青少年育成協会事業、はまぎんこども宇宙科学館・環境自然教室「ソーラーオルゴールを作ろう」(11月13日エネルギー部会)
- (8) 神奈川県環境科学センター「環境学習指導コース」に講師派遣(1月29日)
- (9) 第17回市民環境活動報告会(3月5日、かながわ県民センターホール)

### 4. 行政・活動団体等との連携・協力

- 神奈川県地球温暖化防止活動推進センター(NPO法人かながわアジェンダ推進センター) 理事として企画・運営に参画
- よこはま市民共同オフィス入居団体との交流「長屋会議」

## 平成22年度 部・部会事業報告

### 広報部

- 会報発行 第71号(7月)、第72号(10月)、第73号(1月)、第74号は平成23年度にずれ込み4月に発行
- ホームページ、ブログの充実 ホームページへのアクセス数 約3,000件

### 地域活動サポート部

- 県西地域で地域懇談会を開催 (2月8日、おだわら市民活動サポートセンター)
- 自然観察会開催 (2月8日、小田原城址公園(自然環境部会と共催))

### ケナフ部会

#### 部会関係

原則毎月例会を開催

環境科学センターの圃場を使つてのケナフ栽培を1999年以来12年間栽培してきた。その結果連作障害、他主被害を与えることはない。また栽培に大変手数がかかる植物であることが判つた。

#### 外部講座開催

##### 1. 紙漉き体験

- 8月3日 相模原市の小学校教師25名対象に「ケナフによる紙漉教室」相模原市環境情報センター
- 10月16日 地球っ子クラブに「ケナフによる紙漉き」KERCにて15名参加
- 10月21日 横浜市港南区センター「はがきを作ろう」講座6名参加
- 10月31日 第24回ふるさとのば「福祉の集い」で「牛乳パックを利用した紙漉きを実施」110名が体験
- 12月4日 平塚市くるりん祭り「ケナフを使った紙漉きを実施約50名が体験
- 2月27日 相模原市立環境情報センター子供環境教室「牛乳パックでハガキを作ろう」73名体験
- 2月23日 相模原市立光が丘小学校3年生2クラス66名にケナフ紙漉き講座実施

##### 2. 古紙紙管

- 8月28日 洋光台自治会40周年フェスティバルで紙管を使ったペン立て教室開催
- 10月17日 相模原市リサイクルフェアで「段ボールを使ったペン立て作り」相模原麻溝公園100人参加
- 10月19日 相模原市立環境情報センターリサイクル講座「再生紙100%の丸紙管を使ったツール作り」大人対象講座20名参加
- 11月13日 相模原市弥栄小学校第4回カルチャースクールで「段ボールを使用した絵葉書立て」作りを実施
- 2月9～13日 紙管クラフト展覧会を相模原市ギャラリースペース遊(千代田2-2-15メイプルビル2F)で開催

##### 3. その他講座

- 8月9日 神奈川県消費者教員研修会「地球温暖化防止に関する出前授業」でエネルギー部会と共催
- 8月22日 相模原市環境情報センター夏季講座「CO2発生ゼロ！？いろいろな発電体験と10円玉1円玉電池づくり」他団体と共催
- 3月5日 相模原市在住の障害者約15名(同伴者とも)に省エネ講座を相模原在住の小林幸三氏共々実施

## 第1号議案

### エネルギー部会

1. 会員間の情報交換と相互スキルアップ
  - 例会(12回開催、毎回10~12名参加)に勉強会の時間を設け情報を持ち寄って相互啓発を図った。
  - 4月20日、新日本石油創エネハウス見学会、10月20日、フェリス女学院大学エコキャンパス見学会
2. 部会研究テーマ 居室内の温度分布、部屋の断熱性能調査 (平成22年度新規テーマ)

前年度に続き温度データロガー3台購入(計5台)。会員の協力を得て会員宅居室の温度データ収集を開始。今後1年程度で異なる条件下でのデータを集積し、分析する予定。
3. 子供向け啓発活動
  - 神奈川県環境科学センター「こども環境体験教室」(7月30日、神奈川県環境科学センター)
  - 神奈川県消費生活課「消費者教育教員研修」(8月9日、神奈川県環境科学センター)
  - 神奈川県新エネ・省エネ学校派遣事業 (9月7日、10月15日、秦野市内の小学校 9月29日、30日、茅ヶ崎市内の小学校)
  - よこはまユース(財)横浜市青少年育成協会事業、はまぎんこども宇宙科学館・環境自然教室「ソーラーオルゴールを作ろう」(11月13日、NPO法人アース・エコの協力を得て実施)
4. K・リーダー会の一員として各種事業に参加
  - 神奈川県消費生活課「消費者教育教員研修」(8月9日、神奈川県環境科学センター)
  - その他、「環境ボランティア養成講座」、「アジェンダの日」、「パークサイドフェスティバル」に参加。

### 大気環境部会

1. NO<sub>2</sub>測定活動

6月は従来からのエコアナライザー方式、12月は従来方式に加え、エコチエッカー方式との2種類の方式による試験的測定を環境科学センター支援のもと、全測定地点中60箇所実施。結果は、初体験と分析手法の混乱からか、当初の期待ほど芳しくなかった。3月、第17回市民環境活動報告会には10年間のエコアナライザー方式によるデータと県データを併用し、法整備による低減化傾向を発表した。
2. 浮遊粒子状物質(SPM・PM)測定活動

小山専門研究員の退職に伴い、測定活動の継続が困難となった。前年からの課題＝測定活動の成果をまとめるべく、3月、第17回市民環境活動報告会で横浜金沢区、茅ヶ崎、相模原3地点の特徴等を新たにポスター化し、発表した。
3. 揮発性有機化合物(VOC)・化学物質排出移動量届出制度(PRTR制度)の利用・把握

化学物質の排出・移動に関する情報を年毎に追い、毎年の総排出量傾向が少量ずつではあるが低減化傾向であることを把握できた。ただし3月部会中止のため、共有化は次年度へ繰越。
4. 自然系モニタリング「指標生物で気候変動を見守ろう」

会報最終ページに季節ごとに掲載し呼びかけ。会員からの情報提供は少ないが、平塚在住の環境科学センター常時監視室職員からの地域情報提供もいただいた。県域版マップ化に併せ、細密な久良岐公園におけるタンポポ調査報告を3月、第17回市民環境活動報告会で発表した。
5. 環境教育、その他の活動

「アジェンダの日'10」に会として出展参加。環境教育の出前等は実施しなかった。

## 第1号議案

### 水環境部会

1. 河内川水生生物調査、「川の連続性」エビ、カニを中心とした調査
2. 同じく「ウズムシ」を中心とした調査
3. 大学生を中心とした水生生物を基準とした水質調査の学習

### 廃棄物GO3部会

1. 県下市町村のごみ分別カレンダー収集。最近のカレンダーは前年度内容と同じ内容が多くなり、分別方法が固定化しつつあると思われる。

### 自然環境部会

1. 部会 3回開催 6/27(木)、10/3(日)、12/26(日)
2. 自然観察会 3回開催 ①舞岡公園(横浜市戸塚区)付近6/27(木)、②にいほる交流センターとその付近(横浜市緑区)10/3(日)、③小田原城址公園(小田原市)2/8(火): 地域活動サポート部と共催
3. 講演会・報告会開催 12/26(日) かながわ県民センター 活動報告①「モンシロチョウ」日下部雅省部会員、②「地域での活動について」近藤作司部会員、特別講演「水生昆虫の世界」水生昆虫懇話会世話人 野崎隆夫氏(農学博士)

### グリーン部会

1. 22, 6, 3(木) 県立大原高校へボランティアガイダンス実施。
2. 22, 6, 5(土) アジェンダの日、横浜日本大通りへ参加。
3. 22, 6, 8(火) コミュニティカレッジに講師として柳川、ほかグリーン部会員が担当する。
4. 22, 6, 21(月) 県立高浜高校へボランティアガイダンス実施。
5. 22, 7, 25(日) 平塚市環境フェア2010に参加して紙芝居「宇宙人ミノリン」を行う。
6. 22, 7, 30(金) 環境科学センターにて太陽のエネルギーを学ぼうにエネルギー部会とともに実施
7. 22, 8, 29(日) 平塚市ユースボランティアとのコミュニケーション実施。
8. 22, 9, 15(水) 平塚市中原小学校へ大豆の育て方について出前事業、3クラス実施。
9. 22, 11, 8(月) 小田原市、緑の分権改革の提案、残念だが小田原市からは採用されず。
10. 22, 11, 13(土) 伊勢原市成瀬小学校へ大豆の育て方について出前事業、3クラス親子ともに実施。
11. 22, 12, 15(水) 県立大原高校へ2回目のボランティアガイダンス実施。
12. 23, 1, 14(金) 平塚市みずほ小学校にて「エコな買い物の仕方を学ぼう」講師を担当する。
13. 23, 2, 27(日) 相模原市環境情報センターにて公募(30名参加)による「エコな買い物で誕生日パーティーを開こう」の講師を担当する。

各事業を行うために事前の定例会議を月毎に実施しました。

## 平成 22年度 決算

収支計算書

特定非営利活動法人 神奈川県環境学習リーダー会

(平成22年度～平成23年度3月31日)

一般会計

科目名		22年度予算	22年度実績	差額	
<b>収入</b>					
会費	正会員	372,000	330,000	-42,000	3,000×110
	賛助会員等	38,000	38,000	0	2,000×18+1,000×2
協力金		100,000	49,211	-50,789	
寄付金		0	914,419	914,419	エコポイント関係寄附金¥376,439円: 財)神奈川県教育福祉振興会¥300,000円 株)リコー社会貢献倶楽部¥200,000円
事業収入	1	0	0	0	県提案こども環境教室
	2	40,000	45,000	5,000	県コミカレ事業
	3	35,000	39,200	4,200	環境自然体験教室
	4	0	146,659	146,659	洋光台
	5	0	89,113	89,113	県学校派遣
	6	0	12,600	12,600	県環境科学C
その他	源泉所得預り金	0	4,111	4,111	給与分等の支払による
	預金利息	0	199	199	横浜銀行利子
	未収入金	0	3,770	3,770	大気部会配布金見戻分
	雑収入	0	20,081	20,081	親睦会等の残金
<b>当期収入合計</b>		<b>585,000</b>	<b>1,692,363</b>	<b>1,107,363</b>	
<b>支出</b>					
人件費	広報	40,000	40,000	0	10,000×4回
	会計	60,000	60,000	0	5,000×12ヶ月
計		100,000	100,000	0	
<b>事業支出</b>					
	広報啓発事業	88,000	92,730	4,730	
計		88,000	92,730	4,730	
企画事業費	ケナフ部会	24,000	24,000	0	年間活動費
	エネルギー部会	24,000	24,000	0	年間活動費
	大気環境部会	48,000	44,230	-3,770	年間活動費
	水環境部会	16,000	16,000	0	年間活動費
	廃棄物GO30部会	16,000	5,840	-10,160	年間活動費
	グリーン部会	24,000	24,000	0	年間活動費
	自然環境部会	12,000	12,000	0	年間活動費
計		164,000	150,070	-13,930	
運営・一般管理費	事務局費	60,000	52,625	-7,375	事務局使用の用紙代,交通費,郵便費等
	総会費	20,000	13,490	-6,510	総会案内の郵便費,用紙代,印刷代等
	交通費	100,000	107,780	7,780	理事会出席の時等
	施設使用料	95,000	82,700	-12,300	横浜市民共同オフィス,県民センター会議室
	通信費	27,000	17,304	-9,696	電話,インターネット,切手等
	備品費	0	309,780	309,780	ノートPC×1,トプロジェクト×1
	事務用品	7,000	1,660	-5,340	会計日誌×3
	租税公課	2,000	4,261	2,261	源泉徴収支払
	仮払金	0	3,770	3,770	大気部会配布金未使用分
その他	4,000	0	-4,000		
計		315,000	593,370	278,370	
事業費	県コミカレ事業	40,000	56,496	16,496	
	環境自然体験教室	35,000	37,634	2,634	ソーラーオールゴールを作ろう
	洋光台フェスティバル	0	146,659	146,659	洋光台40周年記念
	県学校派遣事業	0	89,113	89,113	秦野市立南,茅ヶ崎市立柳島小学校
	アジェンダの日	20,000	20,675	675	
市民活動報告会	100,000	175,272	75,272		
計		195,000	525,849	330,849	
<b>当期支出合計</b>		<b>862,000</b>	<b>1,462,019</b>	<b>600,019</b>	
<b>当期収支差額</b>		<b>-277,000</b>	<b>230,344</b>		
<b>前期繰越金</b>			<b>1,011,093</b>		
<b>次期繰越額</b>			<b>1,241,437</b>		



# 貸借対照表

(事業会計)

平成 23年 3月31日現在

名 称		特定非営利活動法人 神奈川県環境学習リーダー会		
科 目		金 額		
<b>I 資産の部</b>				
<b>1 流動資産</b>				
現金預金	現金手許有高	269,158		
普通預金	横浜銀行横浜駅前支店	968,265		
普通預金	横浜銀行上永谷支店	244		
未収金		3,770		
	流動資産合計	1,241,437		
<b>2 固定資産</b>				
	固定資産合計		0	
	資産合計			1,241,437
<b>II 負債の部</b>				
<b>1 流動負債</b>				
	流動負債合計		0	
<b>2 固定負債</b>				
	長期借入金			0
	固定負債合計		0	
	負債合計			0
<b>III 正味財産の部</b>				
	正味財産			1,241,437
	(当期正味財産増加額(減少額))			230,344
	期首正味財産			1,011,093
	負債及び正味財産合計			<b>1,241,437</b>

上記の通り平成23年3月31日の正味財産 1,241,437円を報告いたします。

平成23年3月31日 会計 田口 繁雄 印

平成23年3月の会計報告を監査した結果適正であることを認めます。

平成23年4月11日 監事 安藤 紘史 印

監事 福田 昭三 印

# 監査報告書

私は会則第15条4項の規定に基づき平成23年4月11日、平成22年度における特定非営利活動法人神奈川県環境学習リーダー会の会計及び業務の状況を監査しましたので、その結果を次のとおり報告します。

## 1. 監査の方法の概要

帳簿、議事録その他の関係書類を閲覧し、理事から業務の報告を聴取するなど必要と思われる方法を用いて監査した。

## 2. 監査意見

- (1) 収支計算書及び財務目録は会則に従って作成され、その記載金額は当団体の収支状況及び財産の状況を正しく示していると認める。
- (2) 当団体の活動内容及び状況は会則に照らして正当なものであると認める。

平成23年4月11日

特定非営利活動法人神奈川県環境学習リーダー会

監事 安藤 紘史 印

監事 福田 昭三 印

## 平成23年度事業計画案

### 1. 基本方針

#### 1.1. 目的

この会は相互の情報の交換、研鑽を積極的に行い、会員は習得した知見を地域の環境学習活動と環境保全活動に生かす。

#### 1.2. 目標

上記目的に向け、今年度は以下の事業に重点的に取り組む。

- (1) コミュニティカレッジ等、当会が独自に企画・運営する事業の成功に全力をあげて取り組む。
- (2) 小中学生を対象とした環境学習の積極推進
- (3) 神奈川県環境科学センターを含む、自治体主催行事への積極協力
- (4) 会員向け啓発事業、ホームページ、メルマガ等による情報発信

#### 1.3. 課題

上記目標達成のために、以下の課題解決に取り組む。

- (1) リーダー会を運営する内部体制の強化
- (2) 活動の母体となる地域での活動活性化
- (3) リーダー会の活動への多くの会員の参加
- (4) 新規事業の企画、実施
- (5) 活動資金としての助成金、寄附金の獲得

### 2. 事業計画

#### 2.1. 理事会・運営委員会、総会

- (1) 理事会・運営委員会 定例会月1回程度開催
- (2) 総会 年1回開催、必要に応じ臨時総会開催

#### 2.2. 広報活動

- (1) 会員相互の情報交換 NPO法人として所期の目的を実現するための体制の強化
  - 各種個人会員・団体会員の増強
  - 会報の発行、電子メール・ホームページ・ブログの活用による情報交換
  - 有益な外部セミナー等への積極的参加と情報の共有
  - 定例情報交換会・懇談会の実施
- (2) 当会外部への情報発信 新規会員の獲得
  - 「会報」の充実、会のパンフレットの充実とPR
  - ホームページ(<http://npo-k-leader.net/>)、ブログ(<http://npo-k-leader.net/blog/>)の充実とPR

#### 2.3. 部会活動 別紙参照

ケナフ部会・エネルギー部会・大気環境部会・水環境部会・廃棄物 GO3 部会・自然環境部会・グリーン部会

#### 2.4. 会員活動・学習の共有化

- (1) 地域活動のネットワーク化と地域交流会・施設見学会の開催
- (2) 会員相互の研鑽のための、会員向け講座の開催

## 第4号議案

### 2.5. 行政(含む学校等)との連携、受託事業等の事業活動

- (1) 神奈川県 かながわコミュニティカレッジ連携講座「環境ボランティア養成講座」
- (2) 神奈川県環境農政局地球温暖化対策課 環境イベント「アジェンダの日 2011」への出展
- (3) 神奈川県県民局 NPO 協働推進課 協働・連携事業の企画、推進
- (4) 神奈川県地球温暖化防止活動推進センター(NPO 法人かながわアジェンダ推進センター)
  - 環境情報相談員派遣
- (5) 神奈川県環境科学センター
  - 環境モニタリング (水生生物)
  - センター主催のセミナーへの講師派遣(予定)
- (6) 横浜市 よこはまエコスクールへの協力
- (7) 相模原市環境情報センター 環境学習、環境保全活動への協働・協力・支援と参加
- (8) その他各市(区)町村
  - 地域の環境展・イベント並びに環境体験教室の企画と参加
  - 行政・地域が進める温暖化対策事業に積極的に参画

### 2.6. 当会自主事業

- 第18回市民環境活動報告会の開催
- 自治体、地域団体等に当会の自主企画事業を提案し、開催を目指す。

### 2.7. 他各種活動団体との連携

各種環境活動やその他の活動団体との連携、協働

## 平成23年度 部・部会事業計画案

### 広報部

1. 会報の企画、編集、印刷発行
  - 市民や団体へ情報発信する。
  - 会員相互の情報交換・スキルアップ、相互啓発、親睦を図る。
  - 企画に携わる会員を増員し、また取材等も実施し、さらに内容を充実する。
2. ホームページ、ブログの更新管理
  - 更新管理体制の見直し、充実を図る。
  - 情報の収集の迅速化、多様化に努める。

### 地域活動サポート部

1. 地域懇談会の開催

### ケナフ部会

1. 環境科学センター及び環境学習リーダー会のご協力と支援を得て、主にケナフを通しての環境活動に努める。
2. 古紙紙管を利用した工作教室についても、積極的に開催し、環境活動のみならず、物づくりの面白さを感じてもらうように努める。
3. ケナフ、古紙紙管を生かした新しい教材の開発にも積極的に努めていく。

### エネルギー部会

今年度は、特に社会的要請の強い「節電」を中心に、省エネ/新エネの普及啓発に取り組むほか、昨年度の方針を継続し、部の枠を超えた相互交流や新啓発プログラム開発にも注力する。

1. 毎月の定例会を活用し勉強会を継続開催し、相互啓発とスキルアップを図る。
2. 学校出前授業や子ども向け環境教室に積極的に参画。その中で、新啓発プログラムの開発に努める。
3. リーダー会主催の事業に積極的に参加。その中で、多くの部会員が広く役割分担することを心がける。
4. 見学会等を企画しスキルアップを行うと共に、リーダー会全体にも参加を呼びかける。
5. 新テーマで共同調査等を行い、その結果を啓発に活用する。

### 大気環境部会

1. エコアナライザーによるNO<sub>2</sub>測定の継続実施(6月2～3日、12月1～2日)と、同時に新測定機エコチエッカーによる比較測定の実施。見やすいデータ化。
2. 自然系モニタリング「指標生物で気候変動を見守ろう」の普及と調査・データ化、及び入力ソフトの探索
3. 化学物質排出移動量届出登録制度(PRTR制度)の活用と点検の継続
4. 光化学オキシダントの発生、二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)、揮発性有機化合物(VOC)排出を考慮した環境教育・学習の普及啓発
5. 部会内、外の情報交換と、スキルアップ(地図入力講習会の実施など)

## 第4号議案

### 水環境部会

1. 西丹沢水系河川の水生生物に地球温暖化による「影響たるもの」が出ているか？
2. 第2次5ヶ年計画に基づく外来種等調査
3. 環境科学センターよりの酒匂川支流、河内川の水生生物の調査協力
4. 神奈川県下の大学より「新たなる水質判定の基準」の教育実習に共同参画する。

### 廃棄物GO3部会

1. 県下33市町村のごみ分別カレンダー収集作業。
2. 座間市内の生ごみ堆肥化実験の支援。

### 自然環境部会

1. 部会 3～4回開催
2. 自然環境観察会 3～4回開催 (実施予定場所: 相模原公園・麻溝公園、山下公園・港が見える丘公園、座間谷戸山公園、県外の予定場所については実施を見送る見込み)
3. 講演会 1回開催 5月7日(土) 活動報告会 かながわ県民センター

### グリーン部会

1. 決定している事業
  - 23, 7下旬 平塚市環境フェアの環境教室に出前事業「エコな買い物の仕方を学ぼう」実施予定。
  - 23, 秋 コミュニティカレッジへ大豆モヤシの育て方とグリーンコンシューマー10の原則についての講師予定
2. 現在企画中の事業
  - みずほ小学校へ「エコな買い物の仕方を学ぼう」の講師
3. 定例会議は毎月開催。

第4号議案

平成23年度 予算案

収支予算書

一般会計

特定非営利活動法人 神奈川県環境学習リーダー会

(平成23年4月1日～平成24年3月31日まで)

科目名	23年度予算案	22年度実績	対22年度比	摘要
<b>1 収入の部</b>				
会費 正会員	300,000	330,000	91%	100名(平成23年4月1日現在109名)
会費 賛助会員	34,000	36,000	94%	17名(平成23年4月1日現在19名)
会費 家族・学生会員	2,000	2,000	100%	2名(平成23年4月1日現在2名)
協力金	40,000	49,211	81%	環境事業協力金、エコBOX、事業にかかわる協力金
寄付金	850,000	914,419		エコポイント他250,000、備品300,000、未定300,000
事業収入	40,000	45,000		コミカレ「環境ボランティア養成講座」
	0	39,200		はまぎんこども宇宙科学館
	0	146,659		洋光台フェスティバル
	80,000	89,113		県学校派遣授業
	10,000	12,600		県環境科学センター
	0	0		市民環境活動報告会
	0	0		アジェンダの日
	0	0		ひらつか環境フェア
	0	0		横浜市泉区環境講座
	30,000	0		こども環境体験教室
預金利息	0	199		横浜銀行
その他	0	27,962		源泉税預金、親睦会残金
<b>当期収入合計</b>	<b>1,386,000</b>	<b>1,692,363</b>	<b>82%</b>	
<b>2 支出の部</b>				
人件費				
広報	40,000	40,000	100%	10,000円×4回
会計	60,000	60,000	100%	5,000円×12ヶ月
計	100,000	100,000	100%	
事業支出				
広報啓発事業	88,000	92,730	95%	22,000円×4回
地域活動サポート事業	10,000	0		
計	98,000	92,730	106%	
企画事業費				
ケナフ部会	24,000	24,000	100%	年間活動費予算(前年予算同額)
エネルギー部会	24,000	24,000	100%	年間活動費予算(前年予算同額)
大気環境部会	48,000	44,230	109%	年間活動費予算(前年予算同額)
水環境部会	16,000	16,000	100%	年間活動費予算(前年予算同額)
廃棄物GO3部会	8,000	5,840	137%	年間活動費予算
グリーン部会	24,000	24,000	100%	年間活動費予算(前年予算同額)
自然環境部会	16,000	12,000	133%	年間活動費予算
計	160,000	150,070	107%	
運営・一般管理費				
事務局費	55,000	52,625	105%	交通費、郵送料、用紙・印刷代、その他
総会費	15,000	13,490	111%	総会案内 郵送料、切手代、用紙・印刷代、その他
交通費	120,000	107,780	111%	役員会、新規事業にかかわる委員会等
施設使用料	85,000	82,700	103%	横浜市民共同オフィス、県民センター会議室
通信費	20,000	17,304	116%	電話、インターネット
備品費	300,000	309,780		
事務用品	1,500	1,660	90%	文具等
租税公課	4,000	4,261	94%	銀行利子税、謄本、証紙等
仮払金	0	3,770		
その他	4,000	0		
計	604,500	593,370	102%	
事業費				
県コミカレ協働事業	60,000	56,496		
はまぎんこども宇宙科学館	0	37,634		
洋光台フェスティバル	0	146,659		
県学校派遣授業	80,000	89,113		
県環境科学センター	0	0		
市民環境活動報告会	150,000	175,272		
アジェンダの日	20,000	20,675		
ひらつか環境フェア	125,000	0		
横浜市泉区環境講座	50,000	0		
こども環境体験教室	150,000	0		
その他事業	20,000	0		
計	655,000	525,849	125%	
<b>当期支出合計</b>	<b>1,617,500</b>	<b>1,462,019</b>	<b>111%</b>	
当期収支差額	-231,500	230,344		
前期繰越金	1,241,437	1,011,093		
次期繰越金	1,009,937	1,241,437	81%	

## 第5号議案

### 平成23年度 特定非営利活動法人 神奈川県環境学習リーダー会 役員 候補

理事	齋藤 昭一
理事	猪股 満智子
理事	内藤 克利
理事	桑原 清
理事	田口 繁雄
理事	荒谷 輝正
理事	柳川 三郎
理事	吉田 榮一
監事	安藤 紘史
監事	福田 昭三

---

【参考】	運営委員	浅岡 幸男
	運営委員	森脇 清